

2nd Year Writing ノート について

臨時休業、みなさん元気に過ごしていますか。今年は先生がみなさんの授業を作るようになりました。・・・が授業がないのです。悲しい。

でも、勉強してくださいね。先生が去年授業をしてみなさんに抱いた印象は「英語を話すことは得意けれども、英文を作ること（書くこと）に苦労しているのかな。」でした。そこで今年は **writing** ノートを強化し、継続的に取り組み（長期休みだけでなく、ふだんも）、君たちの苦手な文をたくさん書き取り、英文の語順を覚えてもらうことに力を入れようと思います。

やり方

ノートを必ず、作ること。ルーズリーフ不可

1. 1 ページを 6 単語 × 15 行 = 90 単語で満たす。
2. 英文は 1 文にカウントする。（原則 6 単語以上）
3. 単語は 6 回以上書いて 1 文とカウントする。
4. 教科書の単語練習はすべて **writing** ノート に行う。
必ずどこの単語を練習したのか書いておくこと。
5. 穴埋め問題も全文を書くこと。一部分だけ書いてもカウントしない。
6. 日本語はカウントしない。
7. ていねいな文字で書くこと。粗雑なものは減点します。評価されることを忘れないこと。
8. このノートはその書いてある 中身 と量により、関心、意欲、態度として評価します。

Writing ノート は 2 冊目、3 冊目になっても No. 1
からすべて提出してもらいます。
絶対に捨てないこと。

記入例

Unit 1-1

factory factory factory factory factory factory
engineer engineer engineer engineer engineer engineer
useful useful useful useful useful useful
subject subject subject subject subject subject

Dolphins are usually very kind to people.

Dolphins are usually very kind to people.

I had my work experience at a computer factory.

I had my work experience at a computer factory.

I had my work experience at a computer factory.

***注意**

× on on on on on on (カウントしない)

- The book is on the desk.
- He studies English at home.
- The stars are in the sky.

前置詞だけ練習しても何の力にもなりません。文の中での使い方がわかって、初めて理解したと言えるのです。自分でどうしたら力がつくのか工夫すること！

